



あ お み

令和4年度 学校だより

令和4年10月4日 第7号

地域の特色を生かし、地域とともに歩む学校を目指して <加茂小ふるさと学習>

残暑の厳しかった9月ですが、子どもたちは元気いっぱいにご過ごすことができました。保護者の皆様の適切な健康観察で新型コロナウイルスの感染拡大が抑えられたお陰です。深く感謝申し上げます。

荒天が少なく、外に出かける活動がたくさんできました。1、2年生は加茂川沿いに千刈り公園まで虫取り遠足、6年生は加茂山にある郷土資料館や駅前商店街で調査活動。そして、加茂小伝統のマラソン記録会は、加茂川で練習と本番を行って大きな成果をあげました。

加茂小学校は、以前から「ふるさと学習」等が充実していて、加茂山や加茂川、駅前商店街や公園などを学びの場とした、特色ある教育活動が自慢です。10月の児童会行事の「スペシャル縦割り



班活動（*1）」では、紅葉真っ盛りの加茂山で行う楽しい活動が計画されています。5年生は理科の学習「流れる川のはたらき」で、加茂川に入って体験的に学び、4年生は加茂川漁協の支援を受けて、遡上してくる鮭を教材に「命のつながり」を学習する計画もあります。

このように「ふるさと学習」等が充実するのは、川や山、商店街や公共施設等の教育的価値の高い豊かな環境が、学校に隣接しているためです。このような環境は、加茂小学校の「宝」です。出かけた先々で、様々な方々と交流することで学習活動が充実することはもちろん、社会性も身につけることができます。さらに、校外での「特別な学習活動」は、小学校時代のよき思い出として心に深く残り、ふるさと加茂を愛する心の醸成を支える活動であると思います。引き続き、地域の「宝」である豊かな「人・もの・こと」を活用した学習活動を充実させて、「地域の特色を生かし、地域とともに歩む学校」を目指します。

（*1）スペシャル縦割り班活動について

日時：10月28日（金）午前中（移動を含めて1～4限に実施） ※荒天の予備日10月31日（月）

服装：体操着長袖・長ズボン 赤白帽子 履き慣れた靴 マスク ※学校で体操着に着替えます。

（長袖の下は体操着の半袖が望ましく、上着を着ることもできます。）

持ち物：ハンカチ・ティッシュ・水筒 ※水筒は、肩にかけやすいように、紐付きが便利です。

10月は「いじめ見逃しゼロ強調月間」



「新潟県いじめ問題対策協議会」において、次のようなメッセージが示されています。

「いじめをしない！決して見逃さない！決して許さない！」

「見て見ぬふりをしない！みんなで声を掛け合う」 いじめ防止に全力で取り組む。

10月の「いじめ見逃しゼロ強調月間」に合わせて、このメッセージなども活用して子どもたちへの指導を強化します。アンケート調査や教育相談で、未然防止にも努めます。

PTA 講演会 「子育てにお笑いを」

9月7日（水）学習参観の後に、PTA 教養委員会主催の講演会が久しぶりに対面で実施され、54人の方々から参加していただきました。新潟お笑い集団 NAMARA 所属芸人の森下英矢様による「子育てにお笑いを」という演題のお話でした。森下様は、ご自身のお子さんが発達障がいと診断されたことをきっかけに、特別支援教育について詳しく勉強されたそうです。講演では「自閉症スペクトラム」や「ADHD（注意欠陥多動性障害）」といった障がいのある方の特性について分かりやすく解説してくださいました。また、発達障がいのあるご長男の子育て体験やエピソードを通して、障がいの特性に応じた関わり方や配慮等について示してくださいました。



特別支援教育は、障がいのある子どもが、その能力や可能性を最大限に伸ばし、自立して社会参加できることを目指す教育です。加茂小学校には、県央地域の特別支援教育を牽引してきた伝統があります。情緒や学習・言語の習得に課題のあるお子さんへの個別支援を充実させて、子どもたちの力を伸ばす教育活動を展開しています。そのために、障がいの有無に関わらず互いを尊重し合って、一緒に勉強したり遊んだりして生活する中で、一人一人の成長を支えることが大切です。今回の講演で、保護者や学校職員への啓発が図られ、日々の取組を充実させる多くの気づきを得ることができました。素晴らしいご講演をいただいた森下様と、講演会を企画していただいた PTA 教養委員会の皆様に深く感謝申し上げます。

スポーツの秋 充実！ <親善陸上記録会・マラソン記録会>

9月14日には「第1回 加茂・南蒲小学校親善陸上記録会」が開催されました。過去2年コロナ禍で中止をよぎなくされた大会が無事開催され、6年生が全員で参加しました。夏休み後の限られた期間でしたが、体育の時間と休み時間まで使って練習に励み、加茂小学校の代表として素晴らしい健闘を見せてくれました。

9月30日のマラソン記録会では、全校児童が躍動しました。本番に向けて毎日練習を重ねてきました。自己新記録をマークする子どもたちと、大会新記録が続出しました。



全国学力・学習状況調査について

4月に6年生を対象に実施された「全国学力・学習状況調査」の結果（国語、算数、理科、質問紙調査）が発表されました。

当校の結果は、「国語、算数、理科」の3教科については、全国・県と比較していずれも上回るという結果になりました。児童の意識や生活実態等について調べる「質問紙調査」では、「勉強は好きですか？」「勉強はよく分かりますか？」という2つ質問で3教科全てにおいて肯定的に感じている児童の割合が、全国・県の割合を上回りました。特に、「国語・算数が好き」の割合は、大きく上回っていました。また、「放課後や週末に何をして過ごすことが多いですか？」の質問で、「勉強や読書」を選んだ児童の割合は、全国・県を大きく上回っていました。学校での学習や放課後の勉強や読書が、6年生の学力を支えていると分析しました。

これは、6年生の結果としてだけでなく、当校で6年間学んだ児童全体の姿として受け止めております。学校全体として「学びに向かう姿勢」が良き伝統となるように、子どもたちの支援を継続して参ります。